



## 特集：2017年 マノハ先生来日 特別インタビュー

マノハ・パラクリティ先生（マハリシ経営大学生理学部 教授）

聞き手 大江一郎（本紙編集長）



マノハ・パラクリティ先生

—北米アーユルヴェーダ医師協会からのダンヴァンタリー・アワードに続いてマハリシ経営大学（以下MUM）からも賞を授与されたとうかがいました。重ねましておめでとうございます。

**マノハ先生：**まずダンヴァンタリー・アワードですが、北米アーユルヴェーダ医師協会からいただいたものです。私は過去33年間にわたってアーユルヴェーダに関わって5万人以上の方の診療をしてきました。そこでその活動に対して賞が与えられたのです。

もう一つの賞は、私にも驚きでした。ある日学部長に呼ばれて「特別な賞をあなたに与えることに決めました」と言われました。その賞とはなんですかと尋ねると「あなたは非常に長い間マハリシの活動に貢献してきました。今までそのようなヴァイディヤ（アーユルヴェーダ専門医）はいませんでしたので、あなたの献身的な活動に対して是非賞を授与したい。」とのことでした。特にアメリカ、カナダなどでの活動が評価されたようです。この賞の名称は「生涯達成の賞」で、大学をはじめマハリシの活動の中で誰も授与されたことがなく、私が初めて授与されたとのことなので、大学内のすべての人が驚いていました。この賞の授与式は、大学のドルビーホールと呼ばれるメイン講堂で行われました。MUM評議会会長やすべての学部長、ベボン・モリス・プライミニスター、ジョン・ヘーゲリング学長夫妻

も出席されていました。多くの友人らが見守る中、大きな喜びとともに受賞しました。

—マノハ先生の受賞のニュースは私たちにも大きな喜びでした。ところで現在はどのような活動をされているのでしょうか。

**マノハ先生：**はい、私は生理学部教授として学生にアーユルヴェーダの臨床を教えたり、アーユルヴェーダ・スパのザ・ラージで患者の診療を行ったり、さまざまな診療プログラムを開発したりしています。

また医師に特別な上級脈診コースの指導を行ったりと今後もっと忙しくなりそうです。来年はアメリカの各地で診察も行います。また今後、新たなマハリシ・アーユルヴェーダセンターをアメリカ各地に作っていきたいと考えています。

<裏面へ続く>

ーインドでのパンチャカルマツアーを毎年企画していただいていますね。参加者の皆さんにも好評で、今年も15名くらいの方が参加されたと同っています。

**マノハ先生：**インドでパンチャカルマを行う場所を選んだシュリダリヤムというアーユルヴェーダの病院は、ケララ州にあります。ここは非常に美しい場所です。自然豊かで日本人の保養、特にシダーや瞑想者にはとても適した環境です。また、シュリダリヤムの人たちはホスピタリティー（おもてなし・思いやり）にあふれています。私はシュリダリヤムで「できません」という言葉を聞いたことがありません。あらゆる要望に対して柔軟かつ前向きに取り組んでくれます。そしてシュリダリヤムは目の治療に大変優れた実績のある病院です。また、ハーブ調剤も院内で製造する高い技術を有しています。これらがシュリダリヤムを利

用しているポイントです。アーユルヴェーダの原理の一つとして予防というものがあります。日本人は寿命が長く、目や耳など神経系の健康を保つということは大変重要です。もし目や耳の健康が保たれていなければ長生きも楽しいものではないでしょう。ですので、日本人たちに年に一度はパンチャカルマを受けて欲しいと思っています。それによって多くの種類の病気を予防できます。

ーこのパンチャカルマツアーはどのような方にオススメでしょうか？

**マノハ先生：**あらゆる人の健康維持・増進だけでなく、各種の慢性病、関節の痛み、甲状腺の異常、高血圧などにも良いです。また目の病気に関する予防や、近視、糖尿病網膜炎、ぶどう膜炎、黄斑変性なども対応しています。トリートメントには最適な場所です。

ー昨年に続き今回の来日でも、御川先生の先生のクリニックで健康相談を行われましたがいかがでしたか？

**マノハ先生：**御川先生はとても優秀な方です。謙虚で柔軟性があり知識に対して前向きです。

マハリシ・アーユルヴェーダを学ぶにあたって、謙虚であること、柔軟であること、前向きであることは重要なポイントです。そういう方は非常に進化的で自然な形で成長すると言えます。

御川先生のクリニックでの診察はスムーズで満足しています。

ー日本でもっと多くの方にマハリシ・アーユルヴェーダの診察を体験していただくには、もっと多くのアーユルヴェーダ認定医が必要となりますね。

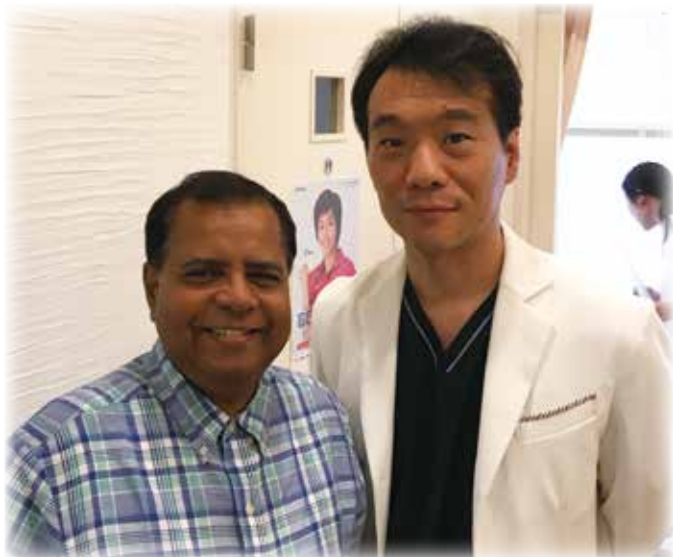
**マノハ先生：**認定医の育成については、まず医師コースの教材を



まるで高級リゾートのようなシュリダリヤム病院







マノハ先生と御川先生（ナチュラルアート クリニックにて）



診察の合間に御川先生のパルスをチェック

使って各ブロックを学んでいた  
 とき、来日時に解説や直接指導を  
 する、あるいはスカイプなどイン  
 ターネットを使って質疑応答な  
 どで対応していく予定です。  
 インターネットといえば、医師  
 コースではないですがラーマ・ヤ  
 ナを読むコースを日本人のために  
 行いたいと考えています。これは  
 ネット回線を使って週に1-2度く  
 らいの頻度で、私がラーマ・ヤナ  
 を読んで解説します。  
 どのようにしてラーマ・ヤナを私  
 たちの人生の技術として使うこ  
 とができるか？ 本当に日本人の  
 方々にとってラーマ・ヤナの知識  
 は価値があると思います。それぞ  
 れの登場人物がどのようにして人  
 生で役割を果たしているか、それ  
 を学ぶことはとても有意義なこ  
 とです。一般の方達にも有意義で  
 すが、瞑想者やシダーの方達であ  
 れば、より深く楽しむことができ

でしょう。  
 また可能であれば、月に一度ガバ  
 ナー（TM 教師）や瞑想者、シダー  
 に向けて、様々なトピックやアー  
 ユルヴェーダの話や質疑応答を行  
 うこともできるでしょう。  
 ネット活用すれば、マノハ先生  
 がどこにいらしても直接受講する  
 ことができますね。実現に向けて  
 準備を進めたいと思います。  
 でも、私たちはもっとマノハ先生  
 に日本に来ていただきたいと思っ  
 ていますが、今度の日本での活動  
 予定はいかがでしょう？  
**マノハ先生**：年に一回か2回は日  
 本に来たいと思います。将来の計  
 画としては、2年後以降になると  
 思いますが、各国を2ヶ月間づつ  
 訪問して診察やレクチャーを行っ  
 ていきたいと思っています。日本やバ  
 ンコク、オーストラリア、ニュー

ジーランドなどを回る事を考えて  
 います。  
 一来日の忙しいスケジュールの中  
 お時間をいただきありがとうございます。  
 来年お会いできるのを楽しみに  
 しています。



ヴェーダの森では花束でお出迎え



マノハ先生と鈴木代表

## マノハ先生から日本の方達へ

### 快適に生きるためのアドバイス

人生を健やかに過ごすということにおいて、すべての日本人に対して重要なことですが、人生は仕事だけではないということです。人生には多くの側面があります。その人生のすべての側面を楽しむということが重要です。仕事だけにとらわれていると人生の価値というものを見失ってしまいます。したがって大変重要なことですが、人生の他の側面も大事にしてほしいと

思います。家族との関係、子供や孫など人生にはいろいろな価値がありますから、それを大切にしたいです。日本も過去に文化的に大きな変革を求められた経緯があります。近年は結婚や出産の価値観も変わってきましたが、日本の歴史が培ってきた伝統を省みることも必要です。人生のいろいろな側面を楽しむこと、男性の役割、女性の役割を見つめなおすこと、日本

人の祖先が培ってきた文化や伝統の価値を見つめ直すことが広い意味で健康を見つめ直すことにつながります。



## お得がいっぱい！アンナプルナ ネット通販のススメ

パソコンからはもちろん、携帯、スマホからも商品写真を確認しながら手軽にご注文いただけ、公式サイトだけのオリジナルポイントのサービスもご用意しております。またネット通販だけのお得な**クーポンコード**や、**ポイントアップセール**などの企画をご用意して皆様のご利用をお待ちしております。サイト上の「ログイン」ボタンから新規会員登録に進み必要情報を登録していただくと、メールマガジンでとってもお得なセール情報などをお知らせさせていただきます。

ご登録は下記アンナプルナ公式サイトで。→ <http://m-veda.jp/>



Maharishi Ayurveda  
マハリシ・アーユルヴェーダ公式ショップ

## アンナプルナ

住所 〒325-0116 栃木県那須塩原市木綿畑 2263-3  
電話 0287-68-7155 (9:00~18:00・木曜定休)  
FAX 0287-68-7112  
メール [nasu@maharishi.co.jp](mailto:nasu@maharishi.co.jp)  
サイト <http://m-veda.jp/>